卒業研究Ⅰ

科目ナンバリング　THE-401
必修　　2単位

永瀬　祐美子

1. 授業の概要（ねらい）

本演習では、乳幼児期から学童期の子どもの発達と子どもを取り巻く環境について理解を深めていきます。主に、学生個人が設定した研究テーマについて、フィールドワークや文献調査など様々な手法を用いて、子どもの様子を丁寧に捉え、追及していきます。最終的には、子どもの生活力を向上させるための環境調整や発達的要因について、クラス全体で議論し考えていきます。

2. 授業の到達目標

・乳幼児期の子どもの発達と子どもを取り巻く環境について理解を深め、クラス全体で積極的に議論できる。
・自分の関心を明確にし、研究テーマや研究方法を設定の上、積極的に研究に取り組むことができる。
・研究テーマについて、関連分野の文献や論文等の資料を収集してまとめ、プレゼンテーションできる。

3. 成績評価の方法および基準

・課題レポート（30%）
・グループワークへの貢献度（30%）
・プレゼンテーション（40%）

4. 教科書・参考文献

教科書
教科書は使用せず、適宜資料を配布します。
参考文献
高橋順一・渡辺文夫・大渕憲一（編）　人間科学研究法ハンドブック　ナカニシヤ出版
伊藤哲司・能知正博・田中共子（編）　動きながら識る、関わりながら考える　心理学における質的研究の実践　ナカニシヤ出版
無藤隆・倉持清美（編）　保育実践のフィールド心理学　北大路書房

5. 準備学修の内容

研究テーマに関する資料の収集や分析など主体的に行うこと。

6. その他履修上の注意事項

・自分で研究テーマを設定し追及していくため、資料の収集や分析を主体的に行うなど、受講生の積極的な参加を望みます。
・ゼミメンバーとのディスカッションも行うため、協力して取り組む姿勢を望みます。
・研究テーマは学生が自由に決めることができます。学生の興味関心を尊重したいと思いますので、「知りたいこと」・「明らかにしたいこと」を積極的に相談してください。
・授業内容は、受講生のニーズや実態に即して若干変更することがあります。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス:授業内容・計画の説明
【第2回】　研究テーマ（仮）の設定（講義及びディスカッション）
【第3回】　研究の進め方、論文・文献等の収集方法についての説明、グループ分け
【第4回】　乳幼児期の子どもの発達と環境に関する文献・論文・資料の講読①Aグループ
【第5回】　乳幼児期の子どもの発達と環境に関する文献・論文・資料の講読②Bグループ
【第6回】　乳幼児期の子どもの発達と環境に関する文献・論文・資料の講読③Cグループ
【第7回】　乳幼児期の子どもの発達と環境に関する文献・論文・資料の講読④Dグループ
【第8回】　乳幼児期の子どもの発達と環境に関する文献・論文・資料のまとめ（LMSによるオンライン授業）
【第9回】　研究方法についての説明（講義及びディスカッション）
【第10回】　研究テーマの決定と報告（講義及びプレゼンテーション）
【第11回】　研究テーマと研究計画の報告①Aグループ、Bグループ
【第12回】　研究テーマと研究計画の報告②Cグループ、Dグループ
【第13回】　文献・論文・資料収集の実施と報告①Aグループ、Bグループ
【第14回】　文献・論文・資料収集の実施と報告②Cグループ、Dグループ
【第15回】　振り返りとまとめ、後期に向けての取り組みについての計画（講義及びディスカッション）